



# けいし



<教育目標> 上妻を愛し、夢や希望に向かって、  
たくましく生きる子どもの育成

令和元年11月1日

## 声なき声を聞く ～「だいすき掃除」でめざすもの～

朝夕、ずいぶん冷え込みようになりましたね。木々の葉も色づき始め、美しい紅葉の季節を迎えようとしています。

さて、後期（10月）から、掃除指導に力を入れています。

本校の掃除を『だいすき掃除』といいます。それは、

【だまって、時間いっぱい、すみずみまで、きれいにする】という意味があります。



後期の始業式（15日）の後、倉住先生と子ども達に『だいすき掃除』の意味と方法について説明し、これからみんなでこの『だいすき掃除』に取り組んでいこうと話しました。

あれから3週間。

子ども達は『だいすき掃除』の意味の通り、どこの学級も、廊下も、特別教室も【だまって、時間いっぱい、すみずみまで、きれいにする】掃除ができるようになりました。

そして、掃除の時間が静寂に包まれています。

それでは、なぜ掃除を黙ってしなきゃいけないのでしょうか？

ある子の作文です。

きょうは「ぜったいにしゃべらない。」と掃除の前に決めました。そしてそれを守っていると、けいすけくんがバケツをおもそくに持っているのがわかりました。だから、ぼくはいっしょにはこんであげました。（2年）



この2年生の子は、黙っているけいすけ君の表情や行動を見て気持ちを汲み取り、バケツと一緒に運んであげました。けいすけ君の気持ちを察し、行動したのです。

これを、「**気働き力**」といいます。黙っているからこそ生まれてくる心遣いであり、黙っていてもお互いに通じる世界で働く力です。

黙ってやる掃除は、この「**気働き力**」を育てるねらいがあるのです。

そして、「**気働き**」ができるようになれば、掃除がどんどんはかどるようになり、短い時間で終わらせることができるようになります。



来年の2月、3月に行われます学年分会の際には、子ども達が黙って、**気働き**をしながら掃除をする姿をご覧ください。

### 11月の主な行事

- 1日（金） ダスキン掃除学習（1年）
- 3日（日） 八女市教育の日
- 8日（金） 校外学習（明治乳業 3年）
- 24日（日） 上妻祭り・学習発表会
- 25日（月） 振替休日
- 26日（火） 弁当の日（5年）
- ヤクルト食育講座（2年）

10月中旬、6年生と長崎（修学旅行）へ行ってきました。

感心したことがあります。

それは、6年生の人の話をきちんと聞く力のすごさです。

一日目は、午前中、山里小学校で語り部の方から、戦争や原爆のことについて、1時間30分ほど話を聞きました。午後は、「さるくガイド」と一緒に、戦争の遺跡を見て回りました。しとしとと降る雨の中、子ども達はガイドさんの話を約2時間真剣に聞いていました。

おしゃべりやふざけることもなく。

立派な修学旅行の態度でした。



## とにかく、本を読もう！！

本を読まなくなったといわれて、久しい時間が過ぎました。

子どもも大人も、本を読む時間がスマホやゲームに奪われおり、秋の夜長を、ゆっくりと本を読んで過ごすことも少なくなってきたのではないのでしょうか。

子どもと本を近づけたい、本のおもしろさや楽しさを味わってもらいたい、読書を通じて言葉をたくさん自分のものにしてほしいという願いのもと、本校も積極的に読書を推進しています。読書ボランティアや中学生による読み聞かせなど読書活動も盛んで、ブックバッグを持って、多くの子ども達が図書室で本を読んだり、本を借りたりしています。

さて、今回PTAにお願いして、**ブックトラック（移動式の本棚）**を、各学年1台（合計6台）購入させていただきました【右の写真】。

図書室の本を各学年の廊下に設置したブックトラックに配本し、気軽に本を読める環境を作りたいと思ったからです。

これから寸暇を惜しんで本を読む子どもの姿が、たくさんみられることでしょう。

ありがとうございました。



## たくさんの花に囲まれた上妻校区

10月11日（金）に上妻校区コミュニティ協議会の方々とスマレの花をプランターに植えました。



スマレの花が植えられたプランターは、校区内に配られました。



## 全国及び県の学力調査の結果を報告します

「全国学力・学習状況調査」（6年）「福岡県学力調査」（5年）の結果を報告します。

まずは、「全国学力・学習状況調査」（6年）についてです。

今回、国語・算数ともに全国及び八女市の平均を下回っています。

国語は「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域は全国平均並みですが、「書くこと」の領域に課題が見られました。

算数は「図形」は全国平均並みですが、「量と測定」の領域に課題が見られました。

次に、「福岡県学力調査」（5年）についてです。

この調査も、全校調査同様、国語・算数ともに県及び八女市の平均を下回っています。

国語は、これも国の調査同様、「書くこと」の領域に課題が見られました。

算数は「数量関係」の領域は県平均並みですが、「数と計算」の領域に課題が見られました。

全体的に「書くこと」に対して課題が多かったようです。そこで今後は、全教科・領域に渡って「書く」活動を増やし、書くことへの抵抗を少なくしていきたいと思えます。

